

# 家庭・学校・地域の連携のもと 健全な八王子っこを育てよう



次代を担う青少年が心身ともに健やかに成長し、自立した心豊かな社会人になることは、市民すべての願いです。本市の青少年健全育成の目指すところは、青少年が豊かな人間性や、判断力、健全な心と体を獲得し、自ら力強く生きるとともに、社会を形成する力をつけていくことにあります。そのためには、基礎となる家庭での教育の充実と、それを支える社会環境の整備が必要です。また、八王子に暮らす大人一人ひとりが青少年を育成する担い手であることを自覚する必要があります。

八王子市では、青少年を取り巻く現状を踏まえ、家庭・学校・地域、そして市及び関係機関のそれぞれの目標を掲げました。これらの目標に向かって協力して取り組むことで、未来を切り開く強さをもった、健全な八王子っこを育成していきます。

## 家庭での取り組み 基本はあたたかな家庭づくり

家庭は、最も基本的で重要な人間形成の場です。家庭の果たす役割や親の責務を再認識し、日常生活を通して、家庭での教育やしつけを進めていくことが必要です。

- ◆ 家族の団らんを大切にしよう
- ◆ 家庭でのきまりをつくり、それを守ろう
- ◆ 地域に目を向けてみよう

## 学校での取り組み 地域と連携のとれた学校づくり

知性、感性、道徳心や体力を備え、人間性豊かな児童・生徒の育成を目指し、家庭・学校・地域が連携し、地域ぐるみで子どもを育てるという考え方のもとで、教育活動を展開していきます。

- ◆ 学校の公開と地域における教育資源の活用
- ◆ 部活動の活性化
- ◆ 学力、体力の向上や道徳心をはぐくむ教育の充実

## 地域での取り組み 地域ぐるみでの子どもの育成

地域の結びつきを深め、青少年の社会参加を促進し、青少年が健やかに成長できる明るい健全なまちづくりを進める必要があります。また、大人一人ひとりが身近な模範となることが必要です。

- ◆ 地域で声をかけ合おう
- ◆ 地域で青少年が活躍する場をつくらう
- ◆ 健全な明るいまちをつくらう

## 市及び関係行政機関の取り組み 連携とサポート体制の充実

家庭・学校・地域がそれぞれの力を十分に発揮できるように、相互の関係を強化し、青少年健全育成活動を支援します。また、人材育成や情報提供を行い、協働の推進をはかります。

- ◆ 家庭・学校・地域・関係機関の連携の強化
- ◆ 青少年健全育成活動の支援
- ◆ 人材育成と情報提供

### 平成 21 年度 八王子市青少年健全育成推進区域

八王子市青少年健全育成推進区域は、全市の青少年健全育成のモデル地区です。平成 21 年度は南大沢地区と川口地区に決定しました。推進区域では、「あいさつ運動」や「子どもの意見発表会」などを実施し、地域住民への健全育成の啓発等を積極的に進めていきます。

## 八王子市青少年健全育成基本方針 平成 21 年度重点目標

### 『親子・友達・地域で話し合おう。携帯・ネットのこと。』

携帯電話やインターネットは楽しく便利な道具です。ネット上に自己紹介のページをつくったり、掲示板でいろいろな人と話したり、新しい情報を探したりすることもできます。しかし、携帯やネットに頼ってばかりでは、相手と向かい合い、じっくり話し合うコミュニケーションはできません。文字だけでは本当の気持ちが伝わらず相手を傷つけたり、知らない人にだまされたり、様々なトラブルも発生しています。

八王子市では、これまで携帯やネットに関する講習や啓発活動を行ってきました。こうした活動に加えて、親子や友達同士で話し合い、まちぐるみで日常のふれあいやコミュニケーションを深めることで、携帯やネットに関する課題に取り組んでいきましょう。

#### 平成 21 年度重点目標に向けた主な取り組み

**家庭：** 家族で話し合っ、携帯・ネットの使い方のきまりをつくりましょう。

**学校：** 子どもが、ネットの危険性を学び、正しく安全な使い方を身につけられるようにしましょう。  
あいさつや声かけによるふれあいを大切にして、顔の見える温かい関係をつくりましょう。

**地域：** あいさつや声かけで地域の子どもとふれあい、顔の見える温かい関係をつくりましょう。

**行政：** ネットの危険性、安全な利用方法について、分かりやすく情報提供します。

#### 【親子で話してみませんか。携帯やネットのこと。】

八王子の中学 3 年生の 70%が携帯を持っていますが、有害サイトを表示できなくするフィルタリングの利用はわずか 24%に止まっています。現時点で有効な手段ですのでフィルタリングを使いましょう。

携帯は、親にとっては家族間の連絡や安全のための道具ですが、子どもにとっては仲間とのコミュニケーションの手段。自分のプロフィールサイト【プロフ】をネットで公開したり、個人や仲間のホームページ【ホムペ】をつくったり、新しい使い方が次々に生まれています。

- 楽しく安全な使い方、どんなことに携帯を使っているか話してみませんか。
- 携帯やネットでトラブルにあう危険もあります。フィルタリングを使う、個人情報を書き込まない、悪口を書き込まない、深夜に使わないなど、家庭で「きまり」を決めて守りましょう。
- 家族で話す団らんの時間をもちましょう。

#### 【友達同士で話してみませんか。携帯やネットのこと。】

八王子の中学 3 年生の 55%が、携帯に 50 人以上のメールアドレスを登録しています。また、携帯メールの返信は 5 分以内にするという人が 41%います。その一方で、携帯メールに振り回されているのか、メール交換を面倒に思うことがある人が 55%います。

友達からのメールの一言で傷ついたり、掲示板につい悪口を書き込んでしまったり。顔が見えない携帯やネットのコミュニケーションでは、本当の気持ちが伝わらずに傷つけ合ってしまうこともあります。

- メールという言葉で傷ついたり、誤解が生まれたりした時は、思い切って電話をしたり、会って話をしたりしましょう。文字では伝えられない気持ちが伝わり、きっと仲直りできるはずです。
- 楽しいはずのメール交換でも重荷になることがあります。お互いの気持ちや生活を大切にできるメール交換のルールを話し合ってみましょう。

※ 八王子の中学 3 年生の携帯に関するデータの出典：八王子市立中学校 PTA 連合会

「平成 20 年度八王子市立中学校携帯電話利用実態調査」(平成 20 年 9 月実施)